

# システム監査@ニューフロンティア



第4次産業革命は、IoT、ビッグデータ、人工知能（AI）、ロボット等の多くの技術的キーワードで表されており、この産業革命の波は、あらゆる産業や社会生活を劇的に変革する可能性を秘めていると言われます。新たなフロンティアにシステム監査はどう適応していくのか。本イベントでは、システム監査/管理基準の改訂の動向、ICT 監査を通じて見えてきたシステム最適化へのヒント、ブロックチェーンを代表とする最新の技術動向に関する講演を頂戴するとともに、次代を担うシステム監査のあり方等について議論します。

主催：特定非営利活動法人 日本システム監査人協会 近畿支部  
 後援：経済産業省 近畿経済産業局/JSSA システム監査学会  
 ISACA 大阪支部/特定非営利活動法人 IT コーディネータ協会  
 JISTA 日本 IT ストラテジスト協会 関西支部/一般財団法人 関西情報センター

## ■開催概要

<p>【日時】 <b>2018年6月30日(土)</b> 13:00~17:00 ※情報交換会 17:30~19:30</p> <p>【会場】 <b>エル・おおさか (大阪府立労働センター) 6階 大会議室</b> <a href="http://www.l-osaka.or.jp/pages/access.html">http://www.l-osaka.or.jp/pages/access.html</a> 〒540-0031 大阪市中央区北浜東 3-14</p> <p>【参加費用】 SAAJ 会員・後援団体会員 2,000 円/一般 3,000 円 ※情報交換会費 4,000 円 (希望者のみ)</p> <p>【締切】 6月23日 (土)</p> <p>【申し込み】 申し込みは協会サイトから受け付けます。 <a href="https://www.saaaj.or.jp/">https://www.saaaj.or.jp/</a></p> <p>【お問い合わせ】 お問い合わせは、E-mail でお願います。 E-mail: 30sympo@saaaj.org</p>	<p>【アクセス】 京阪・地下鉄谷町線「天満橋駅」より西へ 300m 京阪・地下鉄堺筋線「北浜駅」より東へ 500m</p>
---	--

## ■プログラム

13:00~13:05	開会挨拶 日本システム監査人協会 近畿支部 支部長 荒町弘
13:05~13:10	来賓挨拶 経済産業省 近畿経済産業局 地域経済部 次世代産業・情報政策課 様
13:10~14:00	新システム監査基準/管理基準のポイント システム監査関連4団体 (システム監査学会、日本システム監査人協会、ISACA 東京支部、IT ガバナンス協会) が中心となって、平成30年3月に11年振りに改訂されましたシステム監査基準/管理基準の改定のポイントと今後の継続的な改善についての取組み方針等について、改訂の検討メンバーであった講師からお話します。
14:05~14:55	地方自治体の ICT 監査に求められる役割と課題について AI、ビッグデータ等の新たな ICT の進展に伴い、地方自治体においては、それらの徹底活用による一層の市民サービスの向上や行政事務の効率化が求められている。これらはセキュリティを含め、ICT の信頼性や安全性の確保を前提として進められる必要がある。このために、地方自治体における ICT 監査がどのような役割を果たすべきかなどについて、大阪市の事例等に基づき報告する。
	休憩
15:10~16:00	ブロックチェーン技術とシステム監査 Bitcoin システムを代表とする暗号通貨が社会に浸透し始めており、それを視野に入れたシステム監査が求められる。特にブロックチェーン技術は改ざんが困難であるという特徴を持つため、監査証拠の収集に有効であると予想される。本講演では暗号通貨とそれを実現した技術を概観し、それらの考え方や技術に対応することでより実効性のある監査が実現できることについて論じる。
16:05~16:55	次代を担うシステム監査のあり方について モデレーター：荒町弘氏 パネラー：松枝憲司氏、片岡学氏、永田淳次氏、吉田博一氏
16:55~17:00	閉会挨拶 日本システム監査人協会 近畿支部 副支部長 荒牧裕一
17:30~19:30	情報交換会

※シンポジウム終了後、受講証明書を発行します (※IT コーディネータの方には4時間1ポイント相当が付与されます)  
 ※都合により、講演内容・講師・時間等を変更する場合がありますのでご了承下さい。